

なおみの
さわやか
エッセー



夏休みの出来事

夏休みに仙台に帰省した際、秋保(あきう)へ妹と二人で出かけました。秋保木の家には、手しごと館、うつわ館、ロッジ村や珈琲館があり、下の河原では多くの家族連れが川遊びやバーベキューを楽しんでいました。

うつわ館、手しごと館で、さまざまな作品を堪能し、珈琲館で地元のおいしい野菜をふんだんに使った昼食を食べ、二人とも大満足。

そして、予期せぬ出会いは、駐車場へと向かう途中のこと。とてもきれいな瑠璃色の尾を持つトカゲに遭遇。ネットで調べてみると東日本から北海道に分布しているヒガシニホントカゲの幼体だということがわかりました。カナヘビはよく見ることがありますが、トカゲは、しかも幼体のこんなにきれいな尾のものは初めて。ちょろちょろとすばしこく動きまわる姿を撮り、穴の中に隠れてしまうまで、二人で息を殺して見入ってしまいました。

縁起のいい生き物とされ、アクセサリーのモチーフにも使われるトカゲ。帰ってきてからも、ときどきそのきれいな姿を見ては、楽しい気分になっています。



和泉都議ら都へ申し入れ 「横田のオスプレイ撤去を国にもとめよ」 青森県小川原湖の訓練視察をふまえ



日本共産党都議団の横田基地対策責任者である和泉なおみ都議は、尾崎あや子都議とともに八月十日、横田基地所属の米軍CV22オスプレイが青森県小川原湖で訓練を行っている現地を視察・調査しました。

この日の訓練はオスプレイが湖面すれすれのところまで降下してホバリングをくりかえすものでしたが、そのために吹き上がった水しぶきでオスプレイが見えなくなるようなすさまじいものでした。横田基地ではこのようなホバリングを民家のすぐ近くで行うのですから、住民の悲鳴と怒りの声がかかるのは当然です。

小川原湖でもこの訓練のために、しじみ漁やうなぎ漁を休まざるを得ず「事前通告したから訓練してもいい、というものは無い」と漁業を営む人たちは怒っていました。

この視察にもとづき、和泉都議と尾崎都議は九月一日、東

京都に対し横田基地に配備されているオスプレイを撤去するよう国に要望するよう申し入れを行いました。和泉都議らの視察の直後に、米空軍はオスプレイのクラッシュに不具合があったことを理由に一時全てのCV22オスプレイの飛行中止を発表しました。住民からは「不具合のあるオスプレイが頭上を飛んでいたのか」と改めて怒りの声が上がりました。

和泉都議は申し入れで「米軍が全機飛行停止をきめるほどの重大な問題が起きたのに、都は米軍と国に何も言わない。きちんと物をいうべきだ」と強く都を批判しました。

この申し入れの後東京都と基地周辺市町連合会は、九月四日米軍と政府に対し、クラッシュの不具合で地上待機させていたCV22オスプレイを何の説明もなく飛行再開させたことに「十分な説明責任を果たすよう」申し入れを行いました。

この申し入れの後東京都と基地周辺市町連合会は、九月四日米軍と政府に対し、クラッシュの不具合で地上待機させていたCV22オスプレイを何の説明もなく飛行再開させたことに「十分な説明責任を果たすよう」申し入れを行いました。



和泉なおみの 幹事長日誌

- 7月5日 火～9日 土 参議院選街宣(葛飾区・荒川区)
- 7月15日 日 金 消防救助技術関東大会
- 7月24日 日 都議会連絡調整本部会議
- 7月29日 日 金 原爆犠牲者追悼記念式典
- 7月29日 日 金 依命通達説明
- 8月1日 月 知事に都議団新役員のあいさつ新役員の記者会見
- 8月3日 水 緊急経済対策の申し入れで副知事室へ
- 8月6日 土 ものづくり匠の技の祭典
- 8月10日 水 青森県小川原湖でオスプレイの訓練を現地調査
- 8月15日 月 戦没者追悼式
- 8月25日 日 木 八王子大型物流センター予定地の造成工事を現地調査
- 8月27日 土 自民党現職都議の通夜(八王子)
- 8月31日 水 都市計画審議会に向けた事前会議
- 9月1日 木 CV22オスプレイの飛行停止に関する申し入れで副知事室へ国葬強行反対緊急街頭宣伝(新宿駅西口)



日本共産党都議会議員
和泉なおみの
生活・年金・法律相談
2022年9月14日(水)午後2時より
事前にお電話ください
場所 和泉なおみ事務所